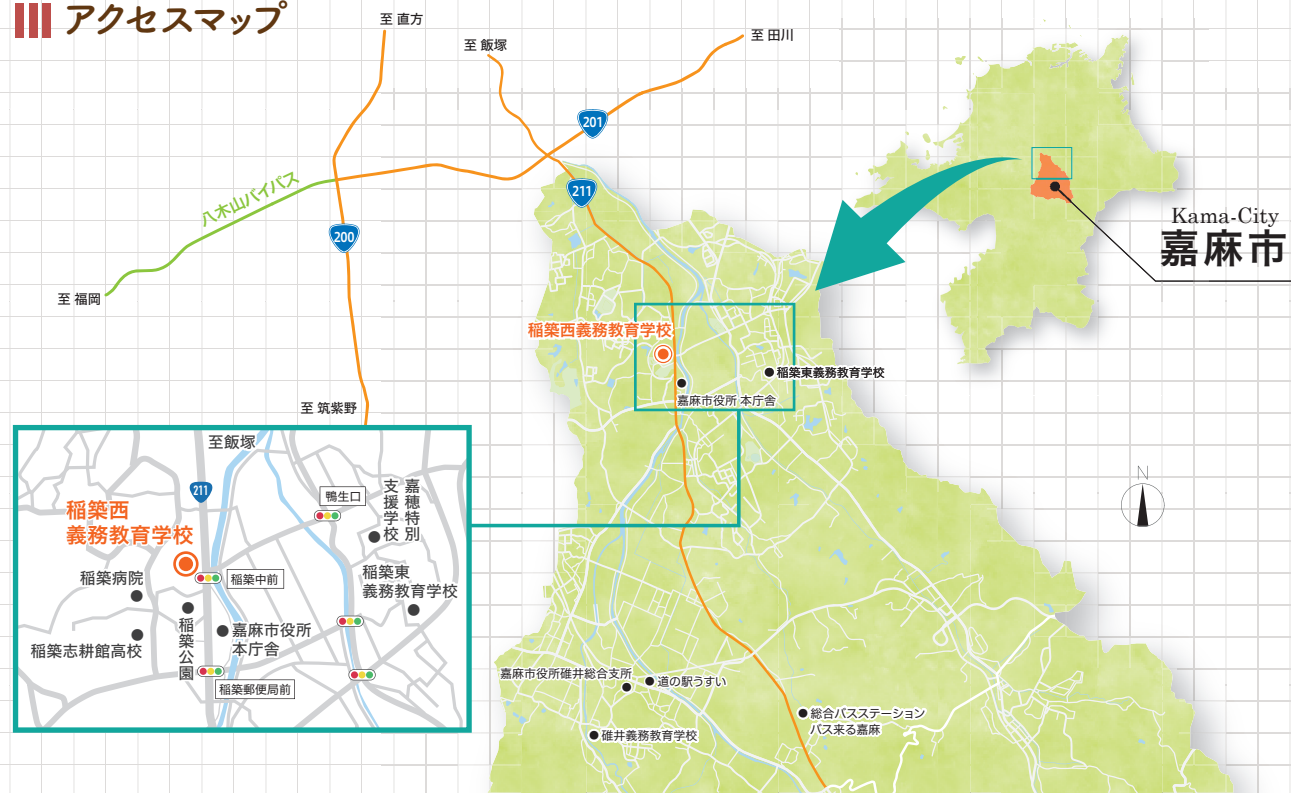


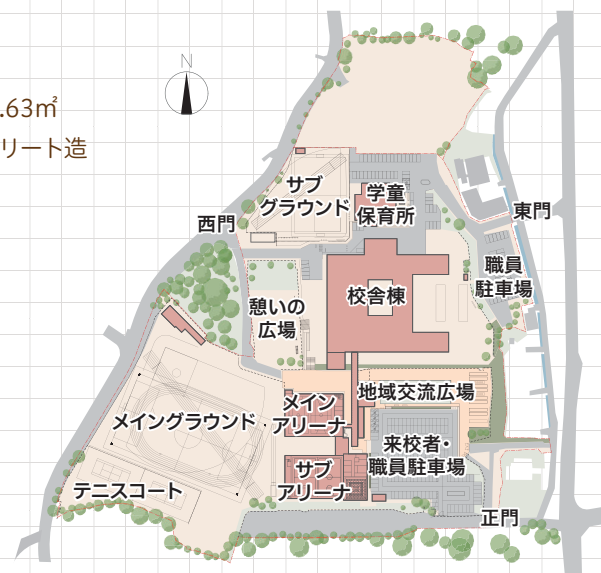
III アクセスマップ



III 施設概要

【学校名】嘉麻市立稲築西義務教育学校
 【所在地】福岡県嘉麻市口春629番地
 【敷地面積】54,371.62㎡ 【建築面積(校舎)】4,363.63㎡
 【延床面積(校舎)】10,903.86㎡ 【構造】鉄筋コンクリート造
 【階数】地上3階

【施工者】戸田・西・東畑特定建設工事共同企業体
 【構成企業】
 代表企業：戸田建設株式会社九州支店
 市内企業：西建設工業株式会社
 設計企業：株式会社東畑建築事務所九州オフィス
 【発注方式】設計・施工一括発注方式



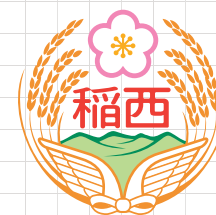
R3年			R4年			R5年		
2	3	4	5	6	7	8	9	10
基本設計・実施設計	校舎棟建設工事					2期工事		

開校



嘉麻市立 稲築西義務教育学校
 Inatsuki-nishi Compulsory Education School

〒820-0207 福岡県嘉麻市口春629番地 ☎0948-42-0003(代表番号)



嘉麻市立 稲築西義務教育学校

施設案内



設計コンセプト

平面計画

- 学年活動やまとまりを大切にするため、学年ユニットを形成
- 各学年ユニットはガラス窓付扉で仕切ることができ、学年ごとの活動に対応
- 学年ユニットを「コ」の字型に配置し、他学年の活動を見える化
- 学年ごとに日照、方位、階数等、学校生活環境に変化を持たせ、9年間の学校生活の中で成長を実感できる配置
- 後期課程(7~9年生)は教室外に生徒用ロッカーを配置
- ロッカー高さを抑え、グループワークにも活用可能な空間を確保
- 学年ごとに少人数教室を配置し、きめ細やかな学習が可能
- 図書室を中心に、多目的室、イベントホール、図書学習室など、多様な学習空間を配置
- 児童生徒は校舎の様々な場所で、主体的・対話的な深い学びを行うことが可能

校舎のポイント

1 児童生徒と地域住民の安全を守る施設づくり

学校生活を過ごす児童生徒の安全を最優先に考え、登下校や日中の活動時において児童生徒の動線と車両動線が可能な限り重ならないよう歩車分離を行うことで、児童生徒の安全を守ります。また、災害時にはメインアリーナやサブアリーナを中心に、災害時の避難施設として活用することが可能です。

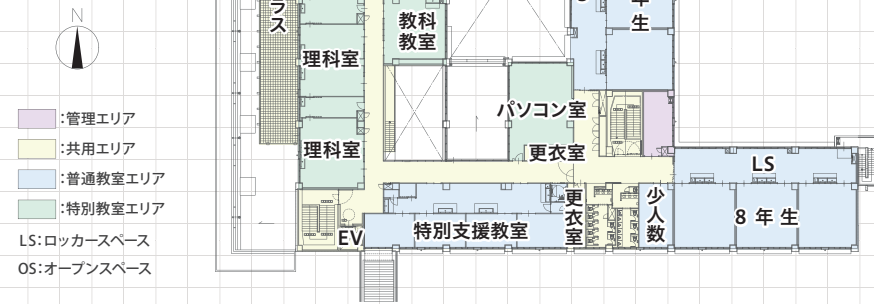
2 教職員が見守ることのできる配置

メイングラウンド、サブグラウンド、憩いの広場は校舎の管理諸室から見守ることができ、学校生活の中で児童生徒が安全に活動できる配置

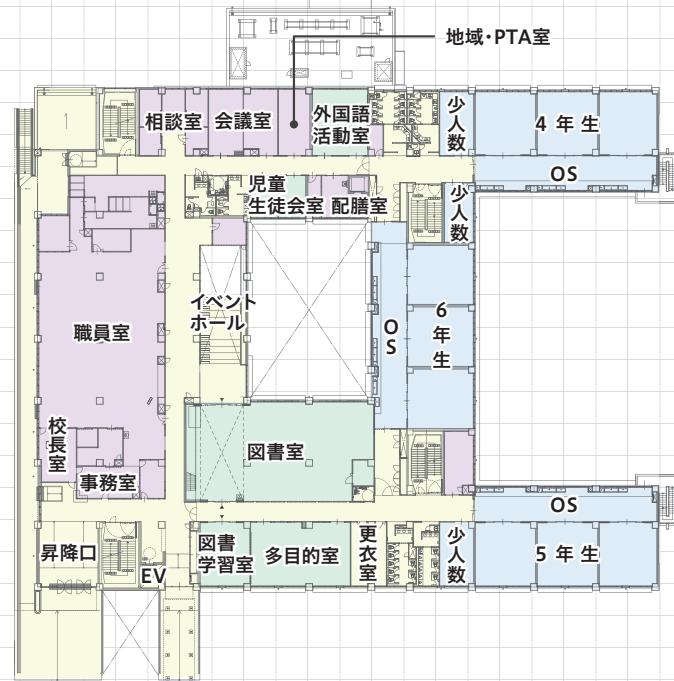
3 多様な利用が可能な地域交流広場

4 校舎以外にも新築&リニューアル!

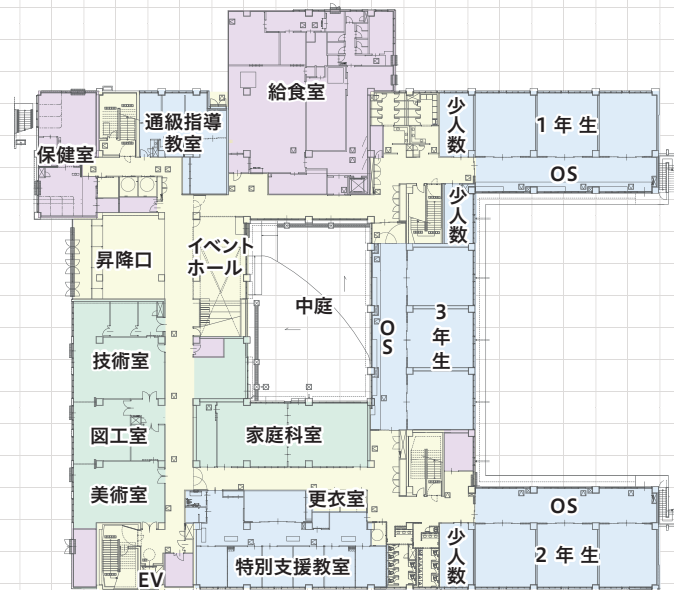
3階



2階



1階



教室



全教室にホワイトボードと電子黒板を設置しています。

図書室



イベントホールから続く2階の校舎中央に位置したオープンで明るい図書室。1年生から9年生までの交流が可能な空間です。

イベントホール



保健室



中庭



技術室



トイレ



1年生から6年生は学年ごとに空間を区切ることで、教室前のオープンスペースと教室を一体的に使用することで、様々な活動に対応できるようになっています。

オープンスペース



ロッカースペース



7年生以上は教室外にロッカースペースを設け、学習空間と生活空間を分けたメリハリのある教室周りとなっています。

学年ユニットの間に少人数教室を配置。個々の教育的ニーズに応じることができます。

少人数教室



特別支援教室



運動スペース(特支)



図書学習室



理科室



1階昇降口から2階図書室までを繋ぐ校舎の中央に位置し、異学年交流や発表会など幅広い活動に対応できる多目的な空間です。

家庭科室



職員室



職員室をひとつにまとめ、すべての教職員が日常的に児童生徒の情報交換や連携・連絡が行える空間となっています。

異学年同士の交流が盛んに♪ 回遊性抜群で温かみ溢れる校舎